

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	秩父公園
指定管理者	秩父開発機構・西武造園グループ
評価対象年度	令和2年度
施設所管課所	営繕・公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・緊急な休園日において、関係者、関係機関への連絡及び関係箇所への看板設置、HPなど十分な周知を図った。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金は、公平に正しく徴収されている。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・職員の丁寧な対応により、苦情を最小化している。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・新型コロナウイルス感染拡大防止対策の看板設置及び園内放送等により来園者への周知を図った。
	適切な各種手続き	A	・公園マニュアルに基づく諸手続きを適切に実施した。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	A	・全項目で目標を達成した。
	事業の実施	A	・コロナ禍でイベントが中止になる中、密を避けた新たな事業として「スタインウェイを弾いてみよう」を開催した結果、予想を超える利用があった。
	安全性の確保	B	・公園施設点検シートによる適切な点検を年4回実施しているが、目の届きにくい場所(せせらぎ広場方面)の点検は不十分。
	防災等適切な管理の履行	A	・予防・対応マニュアルを作成し、職員に周知徹底し、訓練を実施した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・適正に会計処理を行っている。
	事業計画との整合性	A	・指定管理業務以外への支出は見られなかった。 ・必要な保険(施設賠償責任保険)に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	・PC上に保管してあるデータはファイルごとに読み取り専用パスワードを設定し、個人情報取扱者のみ使用できるようにした。
	県内中小企業、環境及び障害者雇用等への配慮	A	・修繕については、秩父を中心として全て県内中小企業に発注した。(県内企業70件) ・業務委託については、音楽堂舞台照明、舞台機器の特殊な保守点検以外は県内中小企業に発注した。(県内企業30件、県外企業2件)
総合評価		A	

特記事項	特に評価すべき点	・コロナ禍において各種イベントが中止となる中、密を避けた新たな事業として「スタインウェイを弾いてみよう」を開催し、収益確保に取り組んだ。
	次年度に向けて改善が望まれる点	・SNSを活用した情報発信の充実及び、野外ステージ、音楽堂の利用拡大に向けた更なる取り組みが望まれます。